

第9回会議（WEB授業） 開催結果報告（概要）

令和3年度 施設維持管理論「橋梁の維持管理と実務」（名城大学）

- 日 時：令和3年6月8日（火）
- 場 所：名城大学（WEB授業）
- 参加者：約15名

本イベントでは、名城大学の4年生の学生を対象に、前期授業「令和3年度施設維持管理論」の1コマを頂いて、中部フォーラムが橋梁維持管理に関わる授業を行ったものです。

授業では、WEBにて、橋梁の点検や、補修設計といった実際の業務を紹介し、学生の皆さんに橋梁維持管理に関わる実務について学んで頂きました。

受講後は、学生の皆さんからアンケートに回答頂き、今回のWEB授業が有意義であったことを確認することができました。

2021年6月8日

国民インフラメンテナンス会議

中部フォーラム

令和3年度 施設維持管理論

橋梁の維持管理と実務

1. あいさつ（インフラメンテナンス国民会議 中部フォーラムについて）（4分）
玉野総合コンサルタント(株) 原田 和樹
2. 橋梁維持管理概論（6分）
八千代エンジニアリング(株) 伊藤 均
3. 橋梁維持管理の動向（5分×6=30分）
（株）テイコク 古澤 栄二
4. 橋梁維持管理 実務の事例紹介
 - ①床版取替え設計：ASRと凍害の複合劣化で傷んだ床版の取換え（17分30秒）
 - ②NEXCO 高速道路の橋梁維持管理（18分30秒）
大日コンサルタント(株) 細江 育男
 - ③塩害地区の橋梁補修設計（11分）
玉野総合コンサルタント(株) 榮 義彦

※（ ）内の時間は目安です。

以上